

# 一般質問通告一覧表

令和2年6月定例会 No.1

発言 順位	氏名(会派) [質問方法]	項目	要旨	答弁者
1	牧瀬 昭子 (社会民主党・ 小さな声の会)  [一問一答]	1. 次期ごみ処理施設	1. 都市計画運用指針 2. 有明海沿岸高潮浸水想定 3. 神崎市、吉野ヶ里町の「次期ごみ処理施設に係る質問事項」 4. リサイクルプラザについて 5. 今川グラウンドの埋設物処理について	市長
		2. コロナ	1. 子どもや介護が必要な方への対応	市長
		3. 避難所	1. 福祉避難所 2. 三密を避けるにはどうするのか?	市長
2	伊藤 克也 (新風クラブ)  [一問一答]	1. 新型コロナ対策について	1. 定額給付金について (1)定額給付金の申請数、割合は (2)高齢者一人世帯等の対応について 2. 本市の独自支援策について (1)応援クーポン券発行事業について (2)飲食店等の消費喚起による後押しについて (3)新型コロナ対策としてインフルエンザワクチン助成を! (4)冬の流行期に向けた医療体制について	市長
3	久保山 日出男 (自民党鳥和会)  [一問一答]	1. 新型コロナウイルス感染症対策について	1. 小中学校休校に伴う今後の対策について 2. 寄附について 3. 高齢者福祉事業の中止や延期について 4. 市独自の経済対策の考え方について 5. 避難所の運営について	市長 教育長
4	尼寺 省悟 (日本共産党議員団)  [一問一答]	1. コロナ禍への対応	1. 学力の遅れ、熱中症などへの対応について 2. 支援策について 3. PCR検査などについて	市長 教育長
		2. 次期広域ごみ処理施設について	1. 建設予定地の冠水対策としての安良川などの堤防整備事業があるというが、その事業はいつから始めるのか。また、これらの整備がすめば、冠水防止はできるのか 2. 処理施設へのアクセス道路が3～7日も冠水すれば、その間ごみの搬入は止まる。夏の暑い時期に1週間も生ごみを収集できなくなり、衛生上きわめて問題だ。しかもこの30年間、毎年起こりうる可能性は高い。こうした状況を市長はどう考えるのか。それでも建設を強行するのか 3. リサイクルプラザの用地選定が全く進んでいないと聞く。進捗状況は。仮に候補地が決まっても、アセスや建設に7年はかかるかと聞くが、どうか 4. 協定上、現処理施設の延長はできないとあるが、どうか 5. 時間がないから予定地の変更はできないというが、つなぎとして、みやき町の同意を前提として焼却炉の整備・延命、さらに他市町のごみ処理施設への搬入・処理を受諾してもらえば、建設予定地の変更も可能ではないか 6. 施設の入札の結果、日立造船グループが落札した。入札価格は、次点グループよりも15億円も高く、評価点の差は100点満点でわずか0.75点しかなかった。この結果に疑問を抱いている市民は多い。そこで、非価格評価点と価格評価点の比、審査項目、配点などについて	市長

発言 順位	氏名(会派) [質問方法]	項目	要旨	答弁者
5	飛松 妙子 (公明党)  [一問一答]	1. 新型コロナウイルス感染症について	1. 特別定額給付金の現状と希望されない方、申請されていない方への対応について 2. 緊急支援対策の状況及び第2弾緊急支援対策の期待する効果について 3. 臨時交付金について (1)売上50%減に届かない事業者様への支援 (2)事業者様への家賃支援 4. 新型コロナウイルス感染症の影響による予防接種のリスクについて 5. 子宮頸がん予防接種の個別周知について	市長
		2. マイナンバーカードについて	1. マイナンバーカードの普及状況とメリットについて 2. 通知カード配布廃止により今後の対応は 3. マイナポイント制度について	市長
		3. 難聴児支援について	1. 学校でのFM補聴システム使用状況 2. FM補聴システムを学校備品に 3. タブレットの活用について	市長 教育長
		4. 終戦75年、鳥栖空襲について	1. 記憶を風化させないために	市長
		5. 旧ごみ焼却施設の解体について	1. 旧ごみ焼却施設の解体について	市長
6	松隈 清之 (自民党鳥和会)  [一問一答]	1. 新型コロナウイルス感染症対策について	1. 教育環境について 2. アフターコロナの取組について	市長 教育長
		2. 行政改革について	1. 平成22年度以降の行革について 2. 行革の推進について	市長
		3. 住民監査請求について	1. 監査委員の見解について 2. 執行部の見解について	市長 監査委員
7	竹下 繁己 (自民党鳥和会)  [一問一答]	1. 今年度の学校教育に対する取組について	1. 休校によって失われた授業数をどのようにして確保するのか 2. 熱中症対策 3. 受験生への対応 4. 運動会や修学旅行等の学校行事への取組 5. 教職員のメンタルケアについて	教育長
8	中村 直人 (社会民主党・小さな声の会)  [総括]	1. 新型コロナウイルス問題について	1. 現状について 2. 課題について 3. 今後について	市長 教育長

発言 順位	氏名(会派) [質問方法]	項目	要旨	答弁者
9	藤田昌隆 (新風クラブ)  [一問一答]	1. 防災対策について	1. 昨年8月の災害場所の復旧工事進捗について 2. 今年水害等が予想される地区と、そのため池対策について 3. 避難所のコロナ対策について	市長
		2. 道路事業について	1. 轟木・衛生処理場線事業の期間・進捗について 2. 上分・島線事業の進捗について 3. 市道田代大官町・萱方線事業の期間・進捗について 4. 長崎街道(田代昌町・田代大官町)の今後の予定について	市長
10	江副康成 (自民党鳥和会)  [一問一答]	1. 山と川、そして暮らしについて	1. サクラツツジ保護に向けた取組について 2. 避暑地(四阿屋、御手洗の滝、河内ダム、河川プール)利用に当たり環境整備維持協力金(市内ミールクーポン付き)を徴収できないか 3. 安良川、沼川、大木川の浚渫の状況について 4. 安良川と採石場について 5. 砂利採取業の現状について 6. 国、県への要望活動について	市長
		2. 情報処理・ICT戦略について	1. 特別定額給付金、持続化給付金の執行状況について 2. 新型コロナウイルス対策緊急事態対応において、迅速な給付における問題点と自治体クラウド、RPA(Robotic Process Automation)導入に対する取組状況について 3. 市職員がiPadを使い、行政の生産性向上へ寄与させる考え方について	市長
		3. アフターコロナの鳥栖市の姿について	1. 新型コロナウイルス感染症を収束させるため、それに伴い傷んだ家計や企業を早期に治癒し、これ迄以上の経済へと維持立て直す政策が議論されている。国際情勢や国の動向に未知数な点もあるが、アフターコロナにおいて鳥栖市はどのようなスタンスで貢献するべきと橋本市長は考えられていますか	市長
11	久保山博幸 (自民党鳥和会)  [一問一答]	1. 子どもたちを応援する施策	武漢ウイルス対応等、今後の学校運営についておたずねします 1. 児童生徒のカウンセリングについて 2. 学校と家庭の信頼構築について 3. 教室等の環境整備について 4. キャリア教育の在り方について 5. 修学旅行の教育的意義は 6. 修学旅行の実施について 7. 子どもたちを元気づける試みについて	教育長
12	齊藤正治 (自民党鳥和会)  [一問一答]	1. 鳥栖市の人口ビジョンと創生総合戦略について	1. 人口ビジョン、創生総合戦略が目指すもの 2. これまでの評価について 3. 人口動態について 4. 人口ビジョンにおける課題について	市長 教育長

発言 順位	氏名(会派) [質問方法]	項目	要旨	答弁者
13	成 富 牧 男 (日本共産党議員団)  [一問一答]	1. 放課後児童クラブについて	1. 開校以降のコロナウイルス感染防止対策は 2. 直近の待機児童数は 3. 令和2年度の計画の実現、及び市長の任期中の待機児童の解消はできるのか 4. 慢性的な指導員不足の要因に定着率の悪さがあると思うが、なぜ定着しないのか(なかよし会) 5. 代替職員は法で保障されている年休権が行使できていない。速やかに環境整備を(なかよし会) 6. 学校施設を活用しているクラスの安全対策は万全か(なかよし会)	市長 教育長
		2. 新型コロナ対策・経済支援	1. 既存制度も含め、制度の周知徹底を (1)生活保護の受給申請 (2)国民健康保険税などの減免 (3)就学援助申請 2. 事業者緊急支援給付金について (1)対象者等について	市長 教育長
		3. 次期広域ごみ処理施設について	1. 鳥栖・三養基西部環境施設組合の現施設の延長利用について検討(打診)さえしないのはなぜか	市長
		4. 機構改革と職員増	1. 複雑多様化・高度化するニーズに見合った組織体制、人員増など今後の計画とその考え方は	市長
14	池 田 利 幸 (公明党)  [一問一答]	1. 新型コロナ感染症対策について	1. 対策本部の役割について 2. 周知・情報発信の状況について 3. 新型コロナ状況下でのホームページアクセス数及び事業者支援・市民向け情報発信の状況について 4. 民間との協力した周知について 5. 地方創生臨時交付金を活用した災害時の避難体制の構築について 6. 総務部の対応と対策本部のあり方について	市長
		2. これからの共助のあり方について	1. 新型コロナ状況下での買い物支援等の状況について 2. 移動スーパー等への考え方について 3. タクシー等を利用した買い物代行や宅配サービスへの考え方について 4. 災害・感染症を見据えた共助の構築について	市長
15	西 依 義 規 (新風クラブ)  [一問一答]	1. 鳥栖市はICT教育を推進しているのか	1. 今回の休校で、学習指導に関して、ICTの最大限の活用等の文部科学省通知があったが鳥栖市におけるICT活用はどうだったか 2. なぜ学校のICT環境の整備が進まないのか(教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数約14人・普通教室の無線LAN整備率0%等) 3. 文部科学省が推進する「GIGAスクール構想」についての見解は 4. 新学習指導要領の実現のためには、ICT環境整備が不可欠なのか 5. 統合型校務支援システムの導入効果は 6. ICT機器整備計画では、学習用情報端末と無線LANの整備について検討されているようだが、現場のニーズはどうなのか、整備方針は出たのか 7. 教育委員会に教育の情報化推進の中心となる担当者はいらぬのか。また、今後ICT環境整備計画を策定する方針はあるのか 8. ICT環境整備計画には、せめて教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数約3人、普通教室の無線LAN整備率100%を盛り込み、ICT環境整備促進を図っていくことはできないか。また、今度の第7次総合計画にもそうした内容を盛り込む必要があると思うがいかがか	市長 教育長